

大項目		経営評価委員会 判定結果					R3評価	大項目評価
1)経営健全化に資する観点		<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> N/A 期待を上回る 計画通り 概ね順調 やや遅延 大幅に劣る 評価対象外					B	S：中期計画の達成に向けて計画を大幅に上回る進捗状況である A：中期計画の達成に向けて計画を上回る進捗状況である B：中期計画の達成に向けて概ね順調に進んでいる C：中期計画の達成のためにはやや遅れている D：中期計画の達成のためには困難な状況であり重大な懸念がある N/A：特段の事情により評価できない
		特筆すべき指摘事項 詳細 将来に向けた安定経営への努力（タスクシフトの推進状況、ICTの導入など）を評価する指標の必要性を検討						
小項目		中期計画 令和4年度			評価結果		R3評価	小項目評価
大項目に同じ					配分	病院自己評価	評価委員会評価	
					100%	3 / 5	/ 5	3
主要経営・管理・プロセス指標		単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇ 令和4年度上半期は、令和3年度より引き続き新型コロナウイルス感染症まん延の影響を受けており、4月～5月はいわゆる第6波、7月以降は第7波への対応を行った。 ワクチン接種率の進展や治療法・治療薬の登場により、重症化が低減していることを受け、感染者数が爆発的に増加した第7波においても、前年度から引き続き確保している21床の範囲で対応できました。 一般病床においても、新型コロナウイルス感染者が発生したため、ベッドコントロールが十分行えない時期がありました。 第7波は軽症者が多かったものの、感染者数が多かったため、7月より救急外来に発熱外来を受ける場所を設けて対応にあたりました。 上記の状況を受けて、上半期の指標は、入院患者数及び病床利用率関連では目標に届かなかった一方、外来患者数及び入院・外来各単価では上回ることができました。結果、経常収支は概ね計画どおりとなりました。		
M-1	実運用稼働病床数	床	193	183	183			
M-2	経常収益	百万円	6,349	4,626	2,428			
M-3	(簡易)営業キャッシュフロー	百万円	713	△48	644			
M-4	医業収支比率	%	95	89.7	96.9			
M-5	病床利用率	%	90	91.3	85.5			
M-5.1	病床利用率（急性期病床）	%	85	89.1	85.0			
M-5.2	病床利用率（地域包括病床）	%	99	94.5	86.2			
M-6	新入院患者数（月平均）	人	306	290	286			
M-7	1日平均入院患者数	人	179.2	167.0	165.2			
M-8	1日平均外来患者数	人	416.9	400.0	449.9			
M-9	患者入院診療単価（1人日）	円	47,472	44,804	47,118			
M-10	患者外来診療単価（1人日）	円	11,273	11,120	11,108			
M-11	医業収益対給与費比率	%	65.4	68.7	65.8			
M-12	医業収益対材料費比率	%	16.7	17.9	17.5			
M-13	医業収益対委託費比率	%	10.8	11.7	11.5			
M-14	未収金回収率	%	62.5	74.1	通年で判定			

大項目		経営評価委員会 判定結果					R3評価	大項目評価
2)患者・市民からの信頼への観点		<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> N/A 期待を上回る 計画通り 概ね順調 やや遅延 大幅に劣る 評価対象外					B	S：中期計画の達成に向けて計画を大幅に上回る進捗状況である A：中期計画の達成に向けて計画を上回る進捗状況である B：中期計画の達成に向けて概ね順調に進んでいる C：中期計画の達成のためにはやや遅れている D：中期計画の達成のためには困難な状況であり重大な懸念がある N/A：特段の事情により評価できない
		特筆すべき指摘事項 詳細 『クレーム』という表現の見直すべき。 『ご意見』としてより多くものを集めるように努め、 不断の改善に活かすべき。						
小項目		中期計画 令和4年度			評価結果		R3評価	小項目評価
①患者満足度の向上					配分	病院自己評価	評価委員会評価	5：年度計画を大幅に上回って達成している 4：年度計画を上回って達成している 3：年度計画を概ね達成している 2：年度計画を下回っている 1：年度計画を大幅に下回っている
①患者満足度の向上		60%	2 / 5		/ 5		3	
主要経営・管理・プロセス指標		単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇ 満足度調査は下半期に実施予定のため、未評価としています。 「クレーム」数を「ご意見」数に改めました。 総ご意見件数については、院内設置のポストによる回収している『みなさまの声』を集計していますが、新型コロナウイルス感染症対応として、4月26日以降入院患者の面会全面禁止した影響で減少傾向にあり、結果、ご意見件数（感謝件数とも）は低調となっています。		
Cs-1	入院患者満足度	%	93	89	下期実施			
Cs-2	外来待ち時間	時間	1:03	1:05	〃			
Cs-3	医師の治療に対する満足度	%	94	94	〃			
Cs-4	看護師のケアに対する満足度	%	94	94	〃			
Cs-5	その他職員に対する満足度	%	91	94	〃			
Cs-6	総ご意見件数	件	71	65	40			
Cs-7	ご意見のうち感謝件数	件	17	20	6			
小項目		中期計画 令和4年度			評価結果		R3評価	小項目評価
②市民・医療機関からの信頼度Up					配分	病院自己評価	評価委員会評価	5：年度計画を大幅に上回って達成している 4：年度計画を上回って達成している 3：年度計画を概ね達成している 2：年度計画を下回っている 1：年度計画を大幅に下回っている
②市民・医療機関からの信頼度Up		40%	3 / 5		/ 5		4	
主要経営・管理・プロセス指標		単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇ 新型コロナウイルス感染症まん延（第7波）に発熱外来を設け対応したことにより、紹介状なしの初診患者が増加したため紹介率（紹介患者/初診患者）が低下しています。紹介件数は全体ではやや目標を下回っていますが、3拠点病院の紹介は順調に推移しています。 ホームページアクセス数については、コロナ関連情報や入札関連情報へのアクセスが増加しました。また、全てのページ上部に「お問い合わせ」ボタンが表示されるようにしています。		
Cc-1	新規入院患者数	人	3,673	3,480	1,700			
Cc-2	紹介率	%	42.8	44.0	30.0			
Cc-3	紹介件数	件	6473	6660	2,990			
Cc-3.1	紹介件数（3拠点病院）	件	240	240	140			
Cc-3.2	紹介件数（上記以外病院）	件	694	830	308			
Cc-3.3	紹介件数（その他）	件	5,539	5,590	2,542			
Cc-4	HPのアクセス数	件	880,312	560,000	480,232			
Cc-5	市民向けイベント	-						
Cc-5.1	〃 回数	件	0	16	0			
Cc-5.2	〃 参加人数	人	0	600	0			

大項目		経営評価委員会 判定結果					R3評価	大項目評価
3)診療プロセス・管理改善の観点		<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> N/A <small>期待を上回る 計画通り 概ね順調 やや遅延 大幅に劣る 評価対象外</small>					B	S：中期計画の達成に向けて計画を大幅に上回る進捗状況である A：中期計画の達成に向けて計画を上回る進捗状況である B：中期計画の達成に向けて概ね順調に進んでいる C：中期計画の達成のためにはやや遅れている D：中期計画の達成のためには困難な状況であり重大な懸念がある N/A：特段の事情により評価できない
		特筆すべき指摘事項 詳細 指標または参考値として、救急搬送全体数を示すこと 手術室稼働率の目標について再検討し、目標設定するよう求める。 前回の評価結果を合わせて表示する。						
小項目		中期計画 令和4年度			評価結果		R3評価	小項目評価
		配分	病院自己評価	評価委員会評価				
①ベッドコントロールの適正化		30%	2 / 5	/ 5		4	5：年度計画を大幅に上回って達成している 4：年度計画を上回って達成している 3：年度計画を概ね達成している 2：年度計画を下回っている 1：年度計画を大幅に下回っている	
主要経営・管理・プロセス指標	単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇ 新型コロナウイルス感染症まん延期の対応として、4月26日以降入院患者に対する面会全面禁止する等対策を取っていたが、一般病床において感染者が確認されたため、ベッドコントロールに制限が生じ、病床利用率等が低調な結果となった。			
M-5 病床利用率	%	90.1	91.3	85.5				
M-5.1 病床利用率（急性期病床）	%	85.4	89.1	85.0				
M-5.2 病床利用率（地域包括病床）	%	98.5	94.5	86.2				
Eb-1 平均在院日数	日	15.2	13.8	15.9				
Eb-1.1 平均在院日数（急性期病床）	日	13.4	11.1	14.4				
Eb-1.2 平均在院日数（地域包括病床）	日	19.2	21.3	19.9				
Eb-2 病床回転率	回	24.1	24.0	20.7				
Eb-2.1 病床回転率（急性期病床）	回	27.2	27.1	22.8				
Eb-2.2 病床回転率（地域包括病床）	回	19.1	15.6	16.7				
M-7 1日平均入院患者数	人	169.1	167.0	165.2				
小項目		中期計画 令和4年度			評価結果		R3評価	小項目評価
		配分	病院自己評価	評価委員会評価				
②救急診療		20%	3 / 5	/ 5		3	5：年度計画を大幅に上回って達成している 4：年度計画を上回って達成している 3：年度計画を概ね達成している 2：年度計画を下回っている 1：年度計画を大幅に下回っている	
主要経営・管理・プロセス指標	単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇ 救急車受入れ件数については、概ね目標どおり推移しています。 7月以降については、新型コロナウイルス感染症第7波の影響と考えられる救急外来患者が急増しました。この時期には入院患者の感染者が出たことも影響し、救急受入断り件数も増加しました。 ※救急不応需率の算出方法を確認のうえ目標値を見直します。			
Ee-1 救急車受入れ件数	件	1,241	1,200	665				
Ee-2 救急不応需率	%	19	40	36				
Ee-3 加西消防搬送率	%	50.5	56.0	48.0				
Ee-4 救急搬送患者入院率	%	50.5	30.0	46.6				

③手術に関して					15%	2 / 5	/ 5	3
主要経営・管理・プロセス指標	単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇			
Eo-1 手術件数	件	1,237	1,380	553	手術件数については、コロナの影響を受け低調となりました。 ※手術室稼働率については、見直しを予定しています。20%~25%を目標とすべきと考えていますが、その値に対してもR4上半期は低調となりました。			
Eo-1.1 手術件数（全身麻酔）	件	381	375	164				
Eo-1.2 手術件数（脊椎麻酔）	件	186	220	62				
Eo-1.3 手術件数（局所麻酔他）	件	599	700	296				
Eo-1.4 手術件数（その他）	件	71	85	30				
Eo-2 手術室稼働率	%	20.6	38.0	17.2				
Eo-3 時間外手術実施総時間	時間	192	130	81				
④地域連携					20%	2 / 5	/ 5	5
主要経営・管理・プロセス指標	単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇			
En-1 逆紹介率(Uターンのみ)	%	63.4	61.0	58.9	新型コロナウイルス感染症まん延（第7波）により、紹介状なしの初診患者が増加したため紹介率・逆紹介率ともに低下しています。 （紹介率＝紹介患者数÷初診患者数×100. 逆紹介率＝逆紹介件数÷初診患者数×100.） 逆紹介件数も目標に届かず低調となりました。 医師による医療機関アピール訪問についても新型コロナウイルス感染症まん延の影響を受けて控えた結果、目標に届いていません。			
En-2 逆紹介件数(Uターンのみ)	件	4,101	7,950	1,762				
En-2.1 逆紹介件数(3拠点病院)(I,Jターンのみ)	件	666	660	407				
En-2.2 逆紹介件数(上記以外病院)(I,Jターンのみ)	件	1,134	1,440	596				
En-2.3 逆紹介件数(その他)(I,Jターンのみ)	件	6,080	5,850	2,669				
En-3 医師による医療機関アピール訪問	件	55	60	13				
En-3.1 // (対病院)	件	2	17	1				
En-3.2 // (対診療所)	件	53	43	12				
⑤医療安全・品質向上					15%	2 / 5	/ 5	4
主要経営・管理・プロセス指標	単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇			
Eq-1 ヒヤリハット報告件数	件	928	720	483	ヒヤリハット報告については、概ね目標以上で推移しています。 安全管理講習受講率については、7月~12月にかけて実施中の講習に対する9月末時点の受講率のため低い値となっています。12月に向け100%を目指して受講を促していきます。 地域連携パス適用件数については、新型コロナウイルス感染症まん延の影響を受け、手術件数の減及び受け入れ先病院の受入停止の影響により減少しています。 ※安全管理講習の出席率の目標は98%とし、定められた期間内の受講方法による受講率を評価対象とするよう変更します。			
Eq-2 安全管理講習 職員出席率（一次）	%	98	98	40				
Eq-3 チーム医療カンファレンス実施回数	件	432	320	216				
Eq-4 クリニカルパス適用率	%	23.3	22.5	21.5				
Eq-5 地域連携パス適用件数	件	33	38	5				
Eq-6 退院サマリー14日以内作成率	%	91.0	94.0	93.8				
Eq-7 院外発表件数	件	10	7	8				

大項目		経営評価委員会 判定結果					R3評価	大項目評価
4)職員の自己成長の観点		<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> N/A <small>期待を上回る 計画通り 概ね順調 やや遅延 大幅に劣る 評価対象外</small>					B	S：中期計画の達成に向けて計画を大幅に上回る進捗状況である A：中期計画の達成に向けて計画を上回る進捗状況である B：中期計画の達成に向けて概ね順調に進んでいる C：中期計画の達成のためにはやや遅れている D：中期計画の達成のためには困難な状況であり重大な懸念がある N/A：特段の事情により評価できない
		特筆すべき指摘事項 詳細						
小項目		中期計画 令和4年度			評価結果		R3評価	小項目評価
		配分	病院自己評価	評価委員会評価				5：年度計画を大幅に上回って達成している 4：年度計画を上回って達成している 3：年度計画を概ね達成している 2：年度計画を下回っている 1：年度計画を大幅に下回っている
①職員満足度		60%	3 / 5	/ 5		3		
主要経営・管理・プロセス指標	単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇ 有給取得日数は、上半期については目標に概ね到達しました。 職員満足度調査については、11月以降に実施の予定※ ※調査指標に満足度が無いこと、委員から回収率が組織力を表すとの指摘を受け、指標を「職員満足度」から「回収率」に変更します。			
Hs-1 職員満足度調査回収率	%	74.9	90.0	下期実施				
Hs-2 有給取得日数	日	15.8	16.0	7.9				
小項目		中期計画 令和4年度			評価結果		R3評価	小項目評価
		配分	病院自己評価	評価委員会評価				5：年度計画を大幅に上回って達成している 4：年度計画を上回って達成している 3：年度計画を概ね達成している 2：年度計画を下回っている 1：年度計画を大幅に下回っている
②自己啓発支援型教育制度		40%	2 / 5	/ 5		5		
主要経営・管理・プロセス指標	単位	参考値 R3実績	R4計画	実績 (4~9月)	◇ 令和4年度第一～第二四半期 概況 ◇ ※研修参加人数の算出方法を確認のうえ目標値を見直します。			
Hs-3 院外 研修参加総延べ人数	人	145	450	46				
Hs-4 院内 研修参加総延べ人数	人	768	2,250	435				